

家畜衛生だより

令和4年6月発行

中央家畜保健衛生所
村山地域家畜畜産物衛生指導協会
〒990-2161 山形市漆山 736 番地
TEL 023-686-4410
FAX 023-686-5715

そろそろ暑熱対策を始めましょう！

長期予報によれば、今年の夏の気温は「高い」ようです。鶏は汗腺がなく汗をかけないため、暑さに弱い動物です。また、暑さに慣れていないこの時期の急な暑さは、鶏の体が対応できず、熱射病を起こしやすくなります。

そろそろ暑熱対策を始めましょう！！

【畜舎環境】

①樹木（緑のカーテン）や遮光ネット等による直射日光の遮断



アカザを利用した鶏舎（群馬県）

【群馬県 採卵鶏農場の例】

- 雑草であるアカザを移植
- アカザは成長が早く、夏期には日陰ができた
- 鶏舎の風通しのため、下部の枝や葉は切る
- 実施前に比べ夏の死亡羽数**激減**

②屋根への散水やドロマイト石灰*塗布による畜舎内温度の上昇防止



屋根への石灰の吹き付け（宮崎県）

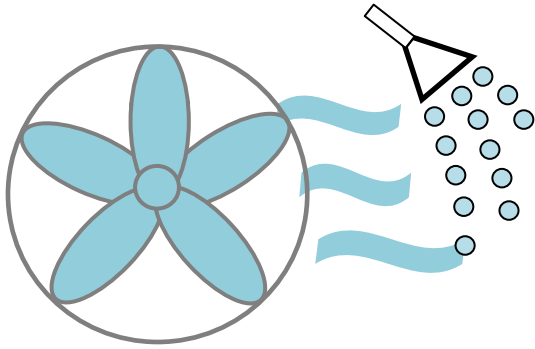
【宮崎県 屋根への石灰塗布の例】

- 屋根裏温度 約15℃低下
- 牛舎内温度 **約5℃低下**

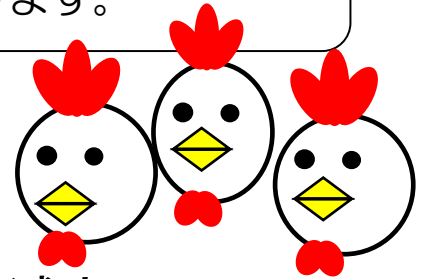
*ドロマイト石灰

：溶解熱がなく粘着性に優れる。
畜舎消毒、暑熱対策等に使用。

③送風機具(扇風機・換気扇・送風ダクト)による体感温度低下



送風機具と細霧装置を併用すると、体感温度がより下がります。



【飼養管理】

①密飼いを避ける⇒体感温度低下とストレス減少

②飼料給与等の工夫

- ・冷たい水が十分に飲めるように！ピッカーのこまめな点検
- ・飼料給与は涼しい時間帯に！（昼間絶食、夜間給餌）
- ・緊急時は飼料や飲水に重曹（0.5～0.7%）を混ぜて給与

熱射病の症状

- 元気消失
- 産卵率低下
- 死亡
- 開口呼吸、呼吸促拍
- 卵質低下

★特に、出荷間近の肉用鶏は注意が必要です！！★
送風・換気機具、給水ピッカー等の再点検をお願いします

**「早期の暑熱対策」と「症状の早期発見」で
大切な鶏を熱射病から守いましょう！！**

飼養鶏に異状が認められたら家畜保健衛生所まで

速やかにご連絡ください。

中央家畜保健衛生所（24時間対応）

023-686-4410